

代表材料規格の基準単価作成方法について
(平成26年度4月改正分)

施工パッケージ型積算方式で標準単価から積算単価への補正を行う際に使用する代表材料規格の基準材料単価（以下、「基準材料単価」）は、原則として以下1～4の手順により作成している。

1. 基準材料単価は、「建設物価」「Web建設物価」「土木コスト情報」（一般財団法人建設物価調査会発行）及び「積算資料」「積算資料電子版」「土木施工単価」（一般財団法人経済調査会発行）（以下、「物価資料」という。）の**平成24年9月号**または夏号に掲載されている東京地区の代表材料規格の単価の平均値を採用している。
2. 一方の物価資料にしか掲載のないものについては、その単価としている。
3. 1において、2つの物価資料の単価を平均した場合は、物価資料の有効桁数で基本的に切り捨てしている。
4. 1において、2つの物価資料の単価を平均した場合は、単価の有効桁の大きい方の桁を決定額の有効桁としている。ただし、大きい方の有効桁が3桁未満のときは、決定額の有効桁は3桁としている。
5. ロットに応じた単価が設定されている場合には、原則としてロットが最大の単価を使用している。賃料については長期割引後の単価を使用している。

以上

施工パッケージ型積算基準 代表機労材規格一覧

機労材区分	名称・規格	単位
16	機械損料 ダンプトラック[普通・ディーゼル] 2t積級	供用日
42	機械損料 モータグレーダ[排出ガス対策型(第1次基準値)] ブレード幅3.1m	供用日
45	機械損料 ロードローラ[マカダム・排出ガス対策型(第1次基準値)] 質量 10~12t	供用日
46	機械損料 タイヤローラ[排出ガス対策型(第1次基準値)] 質量 8~20t	供用日
47	機械損料 振動ローラ[ハンドガイド式] 質量 0.5~0.6t	供用日
49	機械損料 振動コンパクタ[前進型] 質量 40~60kg	供用日
50	機械損料 コンクリートポンプ車[ブーム式] 圧送能力 90~110m ³ /h	供用日
52	機械損料 ASフィニッシャ[クローラ型] 舗装幅1.4~3.0m	供用日
53	機械損料 ASフィニッシャ[ホイール型] 舗装幅2.4~6.0m	供用日
54	機械損料 ASフィニッシャ[ホイール型][排出ガス対策型(第2次基準値)] 舗装幅2.4~6.0m	供用日
55	機械損料 アスファルトカーバ 4.0~4.5m ³ /h	供用日
61	機械賃料 小型バックホウ クローラ型 山積0.11m ³ (平積0.08m ³)	日
62	機械賃料 小型バックホウ クローラ型・超小旋回型 山積0.22m ³ (平積0.16m ³)	日
69	機械賃料 振動ローラ[搭乗式コンバインド型]3~4t	日
78	労務 特殊作業員	人
79	労務 普通作業員	人
82	労務 ブロック工	人
83	労務 運転手(特殊)	人
84	労務 運転手(一般)	人
86	労務 土木一般世話役	人
87	労務 型枠工	人
88	材料 鉄筋コンクリート用棒鋼 SD345 D13	t
91	材料 生コンクリート 高炉 24-8-25(20) W/C 55%	m ³
92	材料 クラッシャーラン C-40	m ³
97	材料 再生クラッシャーラン RC-40	m ³
98	材料 再生粒度調整碎石 RM-40	m ³
99	材料 再生粒度調整碎石 RM-30	m ³
102	材料 軽油 1.2号 パトロール給油	L
103	材料 ガソリン レギュラー スタンド	L
107	材料 アスファルト混合物 密粒度AS混合物(20)	t
108	材料 アスファルト混合物 細粒度AS混合物(13)	t
109	材料 アスファルト混合物 開粒度AS混合物(13)	t
110	材料 アスファルト混合物 ポーラスアスファルト混合物(13)	t
111	材料 アスファルト混合物(安定処理材)AS安定処理(40)	t
112	材料 再生アスファルト混合物 再生粗粒度AS混合物(20)	t
113	材料 再生アスファルト混合物 再生密粒度AS混合物(13)	t
114	材料 再生アスファルト混合物 再生細粒度AS混合物(13)	t
115	材料 アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用	L
116	材料 アスファルト乳剤 PK-4 タックコート用	L
117	材料 アスファルト乳剤 PKR ゴム入り	L
118	材料 導水パイプ 排水性舗装用 ステンレス製 φ18	m
119	材料 特殊ブロック 研磨平板 30cm×30cm×6cm	枚
120	材料 特殊ブロック 研磨平板 40cm×40cm×6cm	枚
121	材料 ゴム支承 コンクリートヒンジ用緩衝ゴム SBR 単層10mm	m ²
140	材料 瀝青質目地材 厚10mm	m ²
143	材料 金網柵 H2000 アングル型 ビニル被覆 V-GS2 3.2×50	m
144	材料 基礎ブロック フェンス用ブロック 18×55×45(cm)	個
145	市場単価 鉄筋工 加工・組立共 一般構造物	t

(注) 上表は、平成26年4月1日に導入する19施工パッケージの代表機労材規格のみ抜粋
 機械損料は、「平成24年度 建設機械等損料算定表(国土交通省)」の供用日当たり換算値損料(15欄)を使用
 両調査会の基準年月における東京地区の単価は、下記のホームページで公開されています。

【経済調査会】http://www.zai-keicho.or.jp/activities/pack_research.php

【物価調査会】<http://www.kensetu-navi.com/sekopa/>